

<総合型選抜Ⅱ期>

以下の問題の解答を、鉛筆と色鉛筆を用いて画用紙にフリーハンドで描きなさい。

【問題】

底面が一辺約7cmの正方形、高さ約14cm、容量500mLの一般的な形状の牛乳パックと、直径5cm、高さ10cmの透明なガラスのコップが白い平面上に置かれている。このコップの半分程度に牛乳が注がれている。この状態を想像して描きなさい。

なお、牛乳パックのパッケージデザインやガラスのコップの形状は自由に設定してよいものとする。

【解説】

まず、指定された寸法を把握して、牛乳パックとコップの比率を間違いなく表現することです。デザインの世界では、寸法の把握は重要であり、同時に第三者に確実に伝えることが重要です。次に、自由設定内容をよく読んで、牛乳パックとして誰もが認識できるデザインを考えることが大切です。

コップの透明感を表現するためには、どのように配置した方が良いのかを考えて、色を僅かに付けたり、ガラスが光って反射しているように見せたりする工夫も必要です。

